

各位

株式会社アオキスーパー

小さな挑戦！大きな未来♪
 ～廃食油を活用した地元発の SAF 供給体制構築に向けて～
 『あいち地産地消 SAF サプライチェーン推進協議会』に参画！

株式会社アオキスーパーは、持続可能な航空燃料(SAF:Sustainable Aviation Fuel)の愛知県内での供給体制構築を目指す『地産地消 SAF サプライチェーン構築プロジェクト』の推進等を目的に愛知県が設立した『あいち地産地消 SAF サプライチェーン推進協議会』に参画いたしました。

アオキスーパーは今後、『店舗の惣菜製造で出る廃食油』や店頭で回収する『ご家庭で使用済みの油』を SAF の原料として継続的に供給することを目指し、同プロジェクトの推進に協力してまいります。

アオキスーパー

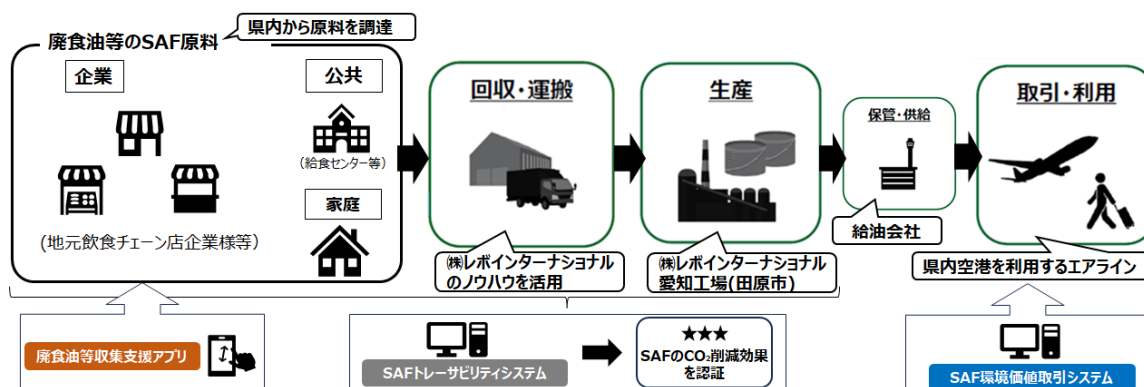


【あいち地産地消 SAF サプライチェーン推進協議会】

愛知県が、2050 年カーボンニュートラル実現に向けた革新的な脱炭素プロジェクト推進の一環で廃棄物などを原料とするジェット燃料 SAF の『地産地消 SAF サプライチェーン構築プロジェクト』を選定し、本プロジェクトを推進するため、『あいち地産地消 SAF サプライチェーン推進協議会』を設立。同協議会には企業や市町村等が参画し、原料となる廃食油等の回収から SAF の製造、供給、利用まで含めた地産地消サプライチェーンの構築を目指す。

【地産地消 SAF サプライチェーン構築プロジェクト】

株式会社レボインターナショナル(本社:京都府京都市、以下「レボインターナショナル」)及び株式会社 NTT データ(本社:東京都江東区、以下「NTT データ」)が推進する航空分野における CO₂排出量の削減に資するプロジェクトでレボインターナショナルが愛知県田原市に立地する SAF 製造プラントを拠点に、本地域で地産地消 SAF サプライチェーンを構築する。また、NTT データが開発するトレーサビリティシステムを活用し、廃食油等の原料の回収・SAF 製造・輸送等に伴う CO₂排出量を正確に把握する。これらの取り組みを通じ、原料となる廃食油等の回収から SAF の製造、供給、利用まで含めた地産地消サプライチェーンの構築を目指す。



【SAF(Sustainable Aviation Fuel:持続可能な航空燃料)】

最新の技術を用いると家庭や店舗で使用された食用油（廃食用油）から航空燃料をつくることができ、廃食用油より作られた航空燃料は SAF と呼ばれ、従来の航空燃料に比べて CO₂の排出量をおよそ 80%削減することができる。

【アオキスーパーが廃食用油を SAF の原料として供給する背景】

アオキスーパーは、食料品を取り扱う企業として、地球温暖化に伴う気候変動による農産物の栽培適地の変化や海水温上昇による水産資源への影響を深刻な問題として認識しております。

このような背景のもと、当社では持続可能な社会の実現に向け『小さな挑戦！大きな未来 ♪』および『未来の地球のために、今！できることを ♪』という合言葉を掲げ、環境への配慮を意識した取り組みを推進しております。

【SAF に関するアオキスーパーの取り組み】

2025 年 7 月：[『あいち地産地消 SAF サプライチェーン推進協議会』参画](#)（本リリース）

[『Fry to Fly Project』参加](#)

2025 年 8 月：[日本航空\(JAL\)と連携し、ご家庭で使用済みの油を店頭回収・SAF の原料として供給開始
店舗の惣菜製造から出る『事業系の廃食油』を SAF の原料として供給開始](#)

アオキスーパーは、地球環境および資源・エネルギー問題への対応を最重要課題と捉え、本協議会に参画している企業や愛知県及び市町村等の皆さまと共に社会課題の解決に挑戦し、持続可能な社会の実現と地球環境保全への貢献を目指してまいります。

以上